

アート体験を共有しよう！

1. 作品の鑑賞（図版）

現代美術作品の図版を鑑賞し、以下のような項目のデータを集めてみる。印象や作品を見たときに沸き上がった感情等の「Impression (印象)」をキーワードにしてカード化する。生徒同士で情報を共有して、どうしてそのようなキーワードが浮かんできたのか、それぞれの考えや思ったことを意見交換する。

作品データを集めてみよう

	Impression (印象／感情)	Why (なぜ)
What (なに) How (どんな方法) →これは何だ →素材は何か →どうやってつくったか？ Where (どこ) →制作場所 →展示場所 →作家国籍 When (いつ) →制作年 Who (だれ) →作家名 など	リアル コワイ かわいい ・ ・ ・ ・	価値の転換 (または逸脱) 美意識の拡大・創出 時間と空間の共有

2. 実物の作品鑑賞（トリエンナーレ会場）

1で出てきたキーワードに、実物の作品を鑑賞して新たに出てきた「Impression (印象)」についてのキーワードを追加していく。それらのキーワードを分析し、最先端のアート表現について考察したり、現代社会との関わりを探る。